

ベンチャー振興への提言

I o T、ビッグデータ、ロボット、人工知能（AI）等によるデジタル革新が従来にないスピードで大きなインパクトを伴い進行している。

I o Tによって、実社会の多くの情報がデータ化され、ネットワークで繋がることとなり、集まったビックデータを分析し、新たな価値を生む形で活用される。人工知能によって、機械が自ら学習し、ある部分では人間を越える高度な判断を行ったり、ロボットによって多様かつ複雑な作業について自動化が可能となる。

このようなデジタル革新がビジネスや行政と結びつくことで、あらゆる分野でディスラプション（破壊的イノベーション）を通じた革新的な製品・サービスが創出され、新たな価値が生み出されたり、効率の飛躍的向上が期待される。

新たな製品やサービスが創出される一方で、デジタル革新では競争の規模とスピードが加速度的に拡大し、勝者の「一人勝ち」や技術革新についていけない事業者の衰退が大規模に現れる可能性がある。

北陸地域は伝統的な地場産業や繊維産業で培ってきた技術力をもとに、先端産業においても裾野の広い産業集積がある日本海側随一

のものづくり圏となっているが、デジタル革新の動きの中、現在のままで何もしなければ、世界的な競争や技術革新に乗り遅れ、将来的には衰退してしまう可能性も考えられる。

北陸には製品開発に意欲のある企業、大学を中心として先進的な研究開発を行っている研究者が多く存在し、このデジタル革新の動きを乗り越える起業家を生み出す素地がある。これを活かしたイノベーションによるものづくりベンチャー企業の振興が北陸地域の産業振興に大きな役割を果たすものと考えられる。

2017年5月に実施した、デジタル革新による起業の先進地域であり、ベンチャーエコシステムにより新たな製品・サービスを継続的に生み出している米国シリコンバレー地域の視察やベンチャー振興をテーマとした2018年度会員懇談会などを通じて得た内容などを踏まえて、北陸地域のベンチャー振興について提言する。提言が北陸地域の産学官の産業振興に関わる皆様の取組みの参考となれば幸いである。

1. ビジネスのアイデアの発掘

日本は少子・高齢化、財政悪化、環境、エネルギーなどの課題先進国と言われており、特に地方においては人口減少、労働力不足の問題が更に進んでいる状況にある。逆に言えば、地方の課題の解決は、日本ひいては世界の課題解決に繋がっていくと考えられる。

シリコンバレーでは、世界・地域の課題やマーケットのニーズに基づいてそれをどう解決するかを考えるニーズ志向の考え方が徹底され、何かを変える、新しいものを作り出す努力を常に行っている。また、新しいビジネスを創造するために、若者の独創的なアイデアやクリエイティビティを大事にする気風が大変強く、ビジネスのアイデアを発表する機会が多く存在する。

(提言)

- ・北陸の産学官金が連携して、ニーズ志向やクリエイティビティを基にしたビジネスアイデアの発表の場の提供を充実し、研究者、学生、企業内にある独創的なアイデアを発掘すべき

2. 起業への意識向上

シリコンバレーでは、スタンフォード大を中心とした大学に各国から優秀な学生や研究者たちが集まり、起業意欲の高い人材の供給源となっている。また、起業の失敗を許容して次の起業の障害とならない風土がある。

(提言)

- ・ 起業を志す学生等への起業の取組みや起業体験の教育の充実
- ・ 起業を志す者の目標となるような北陸でのベンチャー成功のモデルとなるケースの発掘・PR
- ・ 地域・社会の課題への関心の醸成と人材育成
- ・ 起業家のチャレンジをサポートし、失敗を許容する土壌づくり

3. デジタル革新と規制緩和の推進

シリコンバレーでは各所で自動運転研究が進められ、既に公道試験のための自動運転車が多く走っているなど、デジタル革新が進展するとともに規制緩和も進められている。

北陸地域においても、デジタル革新が様々な分野で推進され、起業のアイデアを実現する素地となるとともに、ベンチャー起業者が事業のアイデアを迅速に実証できるよう、地域における規制緩和の推進が必要となる。

(提言)

- ・ デジタル行政の推進
- ・ 北陸地域での先端技術や新しいビジネスに関する規制緩和の実施

4. 起業への支援

シリコンバレーでは、起業に必要な知識・場所を提供する施設や企業経営・会計・法律等の専門家が多く存在し、起業しようとする者のサポートが充実している。

(提言)

- ・ 起業者が安価で借りることができ、サポートを受けることができるインキュベーション施設の大規模化による人的交流の充実
- ・ ベンチャー企業規模・価値の磨き上げや更なる向上を目指した、事業計画、投資、製造、組織、人材確保、知財管理、販売等に関する各種アドバイザー、大学、自治体などの窓口が連携した効果的なサポートの充実
- ・ 起業者のニーズに応じた起業に関する勉強会や相談会の充実
- ・ 起業家に対する北陸地域におけるものづくりの試作施設や工場等の紹介サポートの充実
- ・ 金融機関・エンジェル投資家による地域ベンチャーキャピタルの形成や自治体・支援組織による資金提供の充実
- ・ 都市圏のベンチャーキャピタルに対する起業家のPRへの支援の充実

おわりに（北陸経済連合会の取り組み）

ベンチャー振興と同時に、既存の企業もデジタル革新によって高い付加価値を生み出す企業に変化していくことが必要となる可能性がある。ベンチャー企業とのオープンイノベーションを通じて交流することで自前では培えない人材や知識を取り込むことができると考えられる。

北陸経済連合会では、北陸地域のベンチャーの動向を引き続き調査・情報発信し、会員に対するベンチャー振興への理解促進に努めるとともに、ベンチャー企業と会員との交流・連携を深めるよう活動していく。

以 上